



鹿島アントラーズ ホームタウンデイズ 「潮来の日」

「ホームタウンデイズ 潮来の日」が開催され、5月17日(金)から開催される水郷潮来あやめまつりのPRや、特産品の販売が行われました。特産品ブースでは、道の駅いたこの米粉麺のフォーやどら焼き、道の駅道業会の漬物、佃煮等が販売されました。また、アントラーズグッズや潮来市産のお米等が当たる輪投げ大会も開催され、多くの人で賑わいました。

カシマサッカー
スタジアム
4/13(土)



潮来小学校

潮来第一中学校

市内小中学校 入学式

4月8日(月)に市内5つの小学校で、また9日(火)に市内4つの中学校で入学式が執り行われました。令和6年度に入学した児童・生徒は、小学校5校で177名、中学校4校で187名です。新入学児童・生徒の皆さんは、凛とした姿で式に臨んでいました。ご入学された皆さん、そして保護者の皆さま、おめでとうございます。

市内小中学校
4/8(月)・9(火)



潮来猟友会 イノシシ捕獲で功労者表彰

潮来猟友会(会長:方波見豊次さん)が、茨城県の「イノシシ・ニホンジカ捕獲功労者表彰」のイノシシ一般部門で、2年連続で最優秀狩人賞を受賞し、メンバーが市長を表敬訪問されました。今回捕獲されたのは、体長148cm、体重103kgの雄。イノシシを仕留めた奥村正さんは、「2年連続でこんなにも大きいイノシシが出るとは思わなかった」と話されました。受賞おめでとうございます。

市長室
4/16(火)



行政相談委員 小沼幸夫さんに感謝状

住民の行政に関する身近な相談相手として、令和3年4月より尽力されてきた行政相談委員の小沼幸夫さんに、茨城行政監視行政相談センター所長より感謝状が贈られ、小沼さんが原市長を表敬訪問されました。感謝状は、国民の行政に対する苦情の解決に特に尽力されてきたとして贈られたものです。小沼さんは、「行政相談委員の存在を市民の方にもっと知っていただき、困ったことがあれば相談してほしい」と話されました。

市長室
4/15(月)



4月14日(日) 永山地区 金刀比羅神社祭礼

晴天の下、霞ヶ浦を一望できる金刀比羅神社にて5年ぶりに神輿渡御が挙行されました。太鼓の音色とともに、氏子たちが重い神輿を担ぎ、昼から夕方にかけて地域を練り歩きました。また、大人に続いて地域の子どもたちも神輿を担いで歩き、元気な掛け声を響かせていました。



4月2日(火) 教育長室 ボタンの会より手作りの小物袋寄贈

潮来市ボランティアセンター所属のボタンの会(代表：海老原多鶴子さん)より、社会福祉協議会(会長：市川隆男さん)を通じて、小学校新入学児童に、給食のはし箱等を入れる手作りの小物袋177個を寄贈いただきました。小物袋の寄贈は今回で6年目となります。海老原さんは、「長く使ってもらえるよう、一つ一つ丁寧に作りました」と話されました。誠にありがとうございました。



3月27日(水) 市長室 NPO法人鹿行地域おこしLab. 企業版ふるさと納税目録贈呈・ 感謝状贈呈式

NPO法人鹿行地域おこしLab. (理事：小林正英さん、高橋将行さん、田沼絢子さん、大澤智枝さん)より、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を活用したご寄附をいただき、目録贈呈及び感謝状贈呈式が行われました。いただいたご寄附は、同法人のご意向に沿い、移住支援事業において大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



宝くじ助成金で山車の 部分新造を行いました

将監区は、宝くじの社会貢献広報事業の助成を受けて、毎年開催される祭りで使用する山車の半間新造を地元負担金と併せて行い、令和6年3月に完成しました。老朽化した山車の半間新造ができたことにより、より安全に山車曳きを行うことができます。本事業の実施により、地域コミュニティの活性化や地域活動の一層の向上が期待されます。6月9日(日)に記念曳きを行う予定です。



宝くじ助成金で山車の 彫刻制作事業を行いました

大塚野区は、区のさらなるコミュニティ醸成に不可欠な山車を後世に継承していくため、宝くじの社会貢献広報事業の助成を受けて、山車の彫刻制作事業を地元負担金と併せて行いました。本事業の実施により、コミュニティ活動の進展を図り、今後とも様々な地域活動を展開していくことが期待されます。



赤十字救急車が 配備されました

令和6年3月に、日本赤十字社茨城県支部より、災害救護用の車両「赤十字救急車」が寄贈されました。赤十字救急車は、市内における赤十字事業の推進と災害救護対策の充実を計るために配備されており、火災や自然災害等が発生した際、被災者へ救援物資(布団セット、毛布等)をお届けする等の活動に役立てられています。